



## Service Monitor の SNMP MIB サポート

Service Monitor は、SNMP v2 を使用してシステム アプリケーション MIB を実装し、SNMP サブエージェントを提供します。シンプルな SNMP クエリーを使用して、MIB をサポートする Cisco Unified Communications Management スイートのアプリケーションのヘルスをモニタできます。

SNMP を使用して Service Monitor などの Cisco Unified アプリケーションを管理するようにシステムを設定する方法の詳細については、「[SNMP を使用した Service Monitor のモニタ方法](#)」(P.6-10) を参照してください。

### システム アプリケーション MIB の実装

RFC 2287 に定義されるシステム アプリケーション MIB は、インストールされているアプリケーション、アプリケーションに対して実行されているプロセス、および過去の実行に関する情報を提供します。システム アプリケーション MIB の情報を使用して、Service Monitor 全体のヘルスを判別し、アプリケーションで稼動している実際のプロセスを詳細に把握できます。

システム アプリケーション MIB の詳細については、次の URL で MIB 情報を参照します。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

この MIB に格納されているデータの例については、「[システム アプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク](#)」(P.E-7) を参照してください。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

### システム アプリケーションのリソース MIB テーブル

ここでは、次の情報を含め MIB テーブルについて説明します。

- 「インストールされているパッケージ」(P.E-2)
- 「インストールされている要素」(P.E-2)
- 「パッケージ ステータス情報」(P.E-3)
- 「要素ステータス情報」(P.E-4)
- 「パッケージが以前に実行されたときのステータス」(P.E-5)
- 「要素が以前に実行されたときのステータス」(P.E-5)
- 「プロセス マップ」(P.E-7)
- 「スカラ変数」(P.E-6)

## インストールされているパッケージ

表 E-1 に、システム アプリケーション MIB をサポートする Cisco Unified Management Suite のアプリケーション（Service Monitor など）について、インストール済みパッケージの情報を示します。

表 E-1 sysApplInstallPkgTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルのインデックスの一部。インデックス付けのためだけに使用される整数。一般に、新規アプリケーションがインストールされると 1 から単調に増加します。	SNMP サブエージェントに登録されている各アプリケーションの実行番号
sysApplInstallPkgManufacturer	ソフトウェア アプリケーション パッケージの製造業者	Cisco Systems, Inc.
sysApplInstallPkgProductName	製造業者によってソフトウェア アプリケーション パッケージに割り当てられた名前	Cisco Unified Service Monitor 2.0 などのアプリケーションが SNMP サブエージェントに登録されたときに指定された名前。 <b>(注)</b> この名前を使用して、監視するアプリケーションを選択します。
sysApplInstallPkgVersion	ソフトウェア製造業者によってアプリケーション パッケージに割り当てられたバージョン番号	2.0.2 などのバージョン番号。ここで、1 はメジャーバージョン、0 はマイナーバージョン、2 はパッチバージョンまたは Incremental Device Update (IDU) 番号です。
sysApplInstallPkgSerialNumber	製造業者によって割り当てられたソフトウェアのシリアル番号	「n/a」
sysApplInstallPkgDate	ソフトウェア アプリケーションがホストにインストールされた日付および時刻	—
sysApplInstallPkgLocation	アプリケーション パッケージのインストール場所の完全パス名	<b>NMSROOT</b> : Service Monitor がインストールされているディレクトリ。インストール時にデフォルト ディレクトリを選択した場合は、C:\Program~1\CSCOpX です。

## インストールされている要素

インストールされているパッケージ テーブル（表 E-1）のエントリは、インストールされている要素 テーブル（表 E-2）の複数のエントリに対応する場合があります。パッケージのインストールされている要素数は、そのパッケージに関してモニタされているプロセス数に相当します。

表 E-2 に、sysApplInstallElmtTable の内容を示します。

表 E-2 sysApplInstallElmtTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルのインデックスの一部。この値は、このプロセスが属するアプリケーションにインストールされているソフトウェア パッケージを識別します。	「 <a href="#">sysApplInstallPkgTable</a> 」(表 E-1) の値
sysApplInstallElmtIndex	アプリケーション全体で固有の番号	実行番号
sysApplInstallElmtName	製造業者によってソフトウェア要素パッケージに割り当てられた名前	デーモン マネージャで使用されるプロセス名 (RFC 2287 に指定されたファイル名または実行可能ファイル名とは異なります)。
sysApplInstallElmtType	インストールされているアプリケーションの一部である要素のタイプ	デフォルト アプリケーション (5)
sysApplInstallElmtDate	このコンポーネントがシステムにインストールされた日付および時刻	(注) 日付および時刻はすべて、SNMPv2 テキスト表記規則に従って形式化されています。
sysApplInstallElmtPath	このアプリケーションのインストール場所	<i>NMSROOT</i> : Service Monitor がインストールされているディレクトリ。インストール時にデフォルトディレクトリを選択した場合は、C:\Program~1\CSCOpX です。
sysApplInstallInstallElmtSizeHigh	インストールされたファイルのサイズ (2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位)	デフォルトは 0 (未実装)
sysApplInstallInstallElmtSizeLow	インストールされたファイルのサイズ (2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位)	デフォルトは 0 (未実装)
sysApplInstallElmtRole	アプリケーション ステータスの判別に使用されるオペレータが割り当てた値	アプリケーション ステータスの判別に使用される値は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>必須 (3) : 実行中と見なされるアプリケーションで稼動している必要のあるプロセス</li> <li>不明 (5) : オプションのプロセス</li> </ul>
sysApplInstallElmtModifyDate	この要素が最後に変更された日付および時刻	(注) 日付および時刻はすべて、SNMPv2 テキスト表記規則に従って形式化されています。
sysApplInstallCurSizeHigh	現在のファイル サイズ (2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位)	デフォルトは 0 (未実装)
sysApplInstallCurSizeLow	現在のファイル サイズ (2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位)	デフォルトは 0 (未実装)

## パッケージ ステータス情報

表 E-3 に、システム アプリケーション MIB をサポートする Cisco Unified Management Suite のアプリケーション (Service Monitor など) の現在のステータスを示します。

表 E-3 sysApplRunTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルのインデックスの一部。この値は、このプロセスが属するアプリケーションにインストールされているソフトウェア パッケージを識別します。	「 <a href="#">sysApplInstallPkgTable</a> 」(表 E-1) の値
sysApplRunIndex	このテーブルのインデックスの一部。インデックス付けのためだけに使用される任意の整数。一般に、ホスト上で新規アプリケーションが起動されると 1 から単調に増加します。この方法により、アプリケーションの起動を一意に識別します。	実行番号
sysApplRunStarted	アプリケーションが起動された日付および時刻	(注) 日付および時刻はすべて、SNMPv2 テキスト表記規則に従って形式化されています。
sysApplRunCurrentState	実行中のアプリケーション インスタンスの現在の状態。値は、実行中 (1)、実行可能だが CPU などのリソースの待機中 (2)、イベントの待機中 (3)、終了 (4)、その他 (5) のいずれかです。	次の値は、アプリケーション ヘルスの判断基準となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 実行中 (1) : すべての必須プロセスが動作中</li> <li>• その他 (5) : 1 つ以上の必須プロセスが動作していない</li> </ul> すべての必須プロセスが停止しているか、またはデーモン マネージャが停止している場合、このエントリは sysApplPastRun テーブルに移動します。

## 要素ステータス情報

表 E-4 に、動作中の各アプリケーションに属するプロセスの、現在のステータスを示します。

表 E-4 sysApplElmtRunTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplElmtRunInstallPkg	このテーブルのインデックスの一部。この値は、このプロセスが属するアプリケーションにインストールされているソフトウェア パッケージを識別します。	「 <a href="#">sysApplInstallPkgTable</a> 」(表 E-1) の値
sysApplElmtRunInvocID	このテーブルのインデックスの一部。この値は、このプロセスが属するアプリケーションの起動を識別します。	デフォルトは 0 です。 (注) Service Monitor プロセスは独立して実行され、他のプロセスによって起動されることはありません。
sysApplElmtRunIndex	このテーブルのインデックスの一部。ホストで動作している各プロセスに一意の値。	オペレーティング システムでのプロセス ID

表 E-4 sysAppElmtRunTable (続き)

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysAppElmtRunInstallID	このテーブルのインデックスの一部。このオブジェクトの値は、このエントリが動作中のインスタンスを表すアプリケーション要素の sysAppInstallElmtIndex と同じ値です。	「sysAppInstallElmtTable」(表 E-2) の値
sysAppElmtRunTimeStarted	プロセスが起動された時刻	—
sysAppElmtRunState	実行中のプロセスの現在の状態。値は、実行中 (1)、実行可能だが CPU などのリソースの待機中 (2)、イベントの待機中 (3)、終了 (4)、その他 (5) のいずれかです。	すべてのプロセスが正常に動作している場合、値は実行中 (1) です。  (注) プロセスが終了すると、プロセス エントリが sysElmtPastRun テーブルに移動します。
sysAppElmtRunName	プロセスのフル パスおよびファイル名	—
sysAppElmtRunParameters	プロセスの起動パラメータ	—
sysAppElmtRunCPU	このプロセスで消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位)	オペレーティング システムから取得します。
sysAppElmtRunMemory	このプロセスに現在割り当てられている実システムメモリの合計 (KB 単位)	オペレーティング システムから取得します。
sysAppElmtRunNumFiles	プロセスが現在開いている正規のファイル数	デフォルトは 0 (未実装)
sysAppElmtRunUser	プロセス所有者のログイン名	casuser または SYSTEM

## パッケージが以前に実行されたときのステータス

表 E-5 に、アプリケーションが以前に実行されたときのステータスを示します。

表 E-5 sysAppIPastRunTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明
sysAppInstallPkgIndex	「sysAppInstallPkgTable」(表 E-1) の値
sysAppIPastRunIndex	このテーブルのインデックスの一部。インデックス付けのためだけに使用される任意の整数。一般に、ホスト上で新規アプリケーションが起動されると 1 から単調に増加します。この方法により、アプリケーションの起動を一意に識別します。
sysAppIPastRunStarted	アプリケーションが起動された日付および時刻  (注) 日付および時刻はすべて、SNMPv2 テキスト表記規則に従って形式化されています。
sysAppIPastExitState	アプリケーション インスタンスの終了時の状態
sysAppIPastRunEnded	アプリケーション インスタンスがすでに動作していないと判別された日付および時刻  (注) 日付および時刻はすべて、SNMPv2 テキスト表記規則に従って形式化されています。

## 要素が以前に実行されたときのステータス

表 E-6 に、プロセスが以前に実行されたときのステータスを示します。

表 E-6 sysAppElmtPastRunTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明
sysAppElmtPastRunInvocID	このテーブルのインデックスの一部。このプロセスが属するアプリケーションの起動を識別します。
sysAppElmtPastRunIndex	このテーブルのインデックスの一部。ホストで動作している各プロセスに一意の値。
sysAppElmtPastRunInstallID	このテーブルのインデックスの一部。このオブジェクトの値は、このエントリが動作中のインスタンスを表すアプリケーション要素の sysAppInstallElmtIndex と同じ値です。
sysAppElmtPastRunTimeStarted	プロセスが起動された時刻
sysAppElmtPastRunTimeEnded	プロセスが終了した時刻
sysAppElmtPastRunName	プロセスのフルパスおよびファイル名
sysAppElmtPastRunParameters	プロセスの起動パラメータ
sysAppElmtPastRunCPU	このプロセスで消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位) のうち最後の既知の数値
sysAppElmtPastRunMemory	終了するまでにこのプロセスに割り当てられた実システムメモリの合計 (KB 単位) のうち最新の既知の値
sysAppElmtPastRunNumFiles	プロセスが現在開いている正規のファイル数
sysAppElmtPastRunUser	プロセス所有者のログイン名

## スカラ変数

次の変数は、MIB テーブル サイズの制御に使用されます。これはアップデートできません。

表 E-7 スカラ

MIB の行エントリ	MIB から見た説明	デフォルト値
sysApplPastRunMaxRows	sysApplPastRun テーブルで許容される最大エントリ数	2000
sysApplPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplPastRunMaxRows) を超えた後に、sysApplPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ	20 エントリ
sysApplPastRunTblTimeLimit	削除されるまでに sysApplPastRun テーブル内のエントリが存在できる最大時間	86400 秒 (1 日)
sysApplElemPastRunMaxRows	sysAppElmtPastRunTable で許容される最大エントリ数	2000 エントリ
sysApplElemPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplElemPastRunMaxRows) を超えた後に、sysAppElmtPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ	20 エントリ
sysApplElemPastRunTblTimeLimit	削除されるまでに sysAppElmtPastRunTable 内のエントリが存在できる最大時間	86400 秒 (1 日)
sysAppAgentPollInterval	管理対象リソースのステータスを取得するポーリングが実行される最小間隔	60 秒

## プロセス マップ

sysApplMapTable には、現在システムで動作中の各プロセスに 1 つずつのエントリが含まれます。  
表 E-8 に、プロセス識別子、起動されたアプリケーション、インストールされている要素、およびインストールされているアプリケーション パッケージへのインデックス マッピングを示します。

表 E-8 sysApplMapTable

MIB の行エントリ	MIB から見た説明
sysApplElmtRunIndex	プロセス識別番号
sysApplElmtRunInvocID	起動されたアプリケーション (sysApplRunIndex)
sysApplMapInstallElmtIndex	インストールされている要素 (sysApplInstallElmtIndex)
sysApplMapInstallPkgIndex	インストールされているアプリケーション パッケージ (sysApplInstallPkgIndex)

## システム アプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク

次の例は、Cisco Unified Operations Manager と Service Monitor がインストールされているシステムにおける SYSAPPL-MIB の MIB ウォークの出力 (要約) です。

```
***** SNMP QUERY STARTED *****
1: sysApplInstallPkgManufacturer.1 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
2: sysApplInstallPkgManufacturer.2 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
3: sysApplInstallPkgProductName.1 (octet string) Cisco Unified Service Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72
(hex)]
4: sysApplInstallPkgProductName.2 (octet string) Cisco Unified Operations Manager and
Service Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.4F.70.65.72.61.74.69.6F.6E.73.20.4D.61.6E.61.67
.65.72.20.61.6E.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
5: sysApplInstallPkgVersion.1 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
6: sysApplInstallPkgVersion.2 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
7: sysApplInstallPkgSerialNumber.1 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
8: sysApplInstallPkgSerialNumber.2 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
9: sysApplInstallPkgDate.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]
10: sysApplInstallPkgDate.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
11: sysApplInstallPkgLocation.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
12: sysApplInstallPkgLocation.2 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
13: sysApplInstallElmtName.1.1 (octet string) QOVR [51.4F.56.52 (hex)]
14: sysApplInstallElmtName.1.2 (octet string) QOVRDbEngine
[51.4F.56.52.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
15: sysApplInstallElmtName.1.3 (octet string) QOVRDbMonitor
[51.4F.56.52.44.62.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
16: sysApplInstallElmtName.1.4 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
17: sysApplInstallElmtName.1.5 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
18: sysApplInstallElmtName.1.6 (octet string) JRunProxyServer
[4A.52.75.6E.50.72.6F.78.79.53.65.72.76.65.72 (hex)]
19: sysApplInstallElmtName.1.7 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
20: sysApplInstallElmtName.1.8 (octet string) WebServer [57.65.62.53.65.72.76.65.72 (hex)]
```

```

21: sysApplInstallElmtName.2.9 (octet string) AdapterServer
[41.64.61.70.74.65.72.53.65.72.76.65.72 (hex)]
22: sysApplInstallElmtName.2.10 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
23: sysApplInstallElmtName.2.11 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
24: sysApplInstallElmtName.2.12 (octet string) DCRServer [44.43.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
25: sysApplInstallElmtName.2.13 (octet string) DfmBroker [44.66.6D.42.72.6F.6B.65.72
(hex)]
26: sysApplInstallElmtName.2.14 (octet string) DfmServer [44.66.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
27: sysApplInstallElmtName.2.15 (octet string) EDS [45.44.53 (hex)]
28: sysApplInstallElmtName.2.16 (octet string) EPMDbEngine
[45.50.4D.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
29: sysApplInstallElmtName.2.17 (octet string) EPMServer [45.50.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
30: sysApplInstallElmtName.2.18 (octet string) ESS [45.53.53 (hex)]
31: sysApplInstallElmtName.2.19 (octet string) FHDbEngine [46.48.44.62.45.6E.67.69.6E.65
(hex)]
32: sysApplInstallElmtName.2.20 (octet string) FHServer [46.48.53.65.72.76.65.72 (hex)]
33: sysApplInstallElmtName.2.21 (octet string) GPF [47.50.46 (hex)]
34: sysApplInstallElmtName.2.22 (octet string) INVDbEngine
[49.4E.56.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
35: sysApplInstallElmtName.2.23 (octet string) IVR [49.56.52 (hex)]
36: sysApplInstallElmtName.2.24 (octet string) IPIUdbEngine
[49.50.49.55.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
37: sysApplInstallElmtName.2.25 (octet string) IPLAServer
[49.50.53.4C.41.53.65.72.76.65.72 (hex)]
38: sysApplInstallElmtName.2.26 (octet string) ITMDiagServer
[49.54.4D.44.69.61.67.53.65.72.76.65.72 (hex)]
39: sysApplInstallElmtName.2.27 (octet string) Interactor [49.6E.74.65.72.61.63.74.6F.72
(hex)]
40: sysApplInstallElmtName.2.28 (octet string) InventoryCollector
[49.6E.76.65.6E.74.6F.72.79.43.6F.6C.6C.65.63.74.6F.72 (hex)]
41: sysApplInstallElmtName.2.29 (octet string) IPIUDataServer
[49.50.49.55.44.61.74.61.53.65.72.76.65.72 (hex)]
42: sysApplInstallElmtName.2.30 (octet string) ITMOGSServer
[49.54.4D.4F.47.53.53.65.72.76.65.72 (hex)]
43: sysApplInstallElmtName.2.31 (octet string) jrm [6A.72.6D (hex)]
44: sysApplInstallElmtName.2.32 (octet string) LicenseServer
[4C.69.63.65.6E.73.65.53.65.72.76.65.72 (hex)]
45: sysApplInstallElmtName.2.33 (octet string) NOTSServer [4E.4F.54.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
46: sysApplInstallElmtName.2.34 (octet string) PTMServer [50.54.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
47: sysApplInstallElmtName.2.35 (octet string) PIFServer [50.49.46.53.65.72.76.65.72
(hex)]
48: sysApplInstallElmtName.2.36 (octet string) QoVMServer [51.6F.56.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
49: sysApplInstallElmtName.2.37 (octet string) SRSTServer [53.52.53.54.53.65.72.76.65.72
(hex)]
50: sysApplInstallElmtName.2.38 (octet string) SIRServer [53.49.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
51: sysApplInstallElmtName.2.39 (octet string) STServer [53.54.53.65.72.76.65.72 (hex)]
52: sysApplInstallElmtName.2.40 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
53: sysApplInstallElmtName.2.41 (octet string) TISServer [54.49.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
54: sysApplInstallElmtName.2.42 (octet string) TopoServer [54.6F.70.6F.53.65.72.76.65.72
(hex)]
55: sysApplInstallElmtName.2.43 (octet string) VsmServer [56.73.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
56: sysApplInstallElmtName.2.44 (octet string) VHMIntegrator
[56.48.4D.49.6E.74.65.67.72.61.74.6F.72 (hex)]

```



```
57: sysApplInstallElmtName.2.45 (octet string) VHMServer [56.48.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
58: sysApplInstallElmtName.2.46 (octet string) ITMCTMStartup
[49.54.4D.43.54.4D.53.74.61.72.74.75.70 (hex)]
59: sysApplInstallElmtName.2.47 (octet string) IPSLAPurgeTask
[49.50.53.4C.41.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
60: sysApplInstallElmtName.2.48 (octet string) GpfPurgeTask
[47.70.66.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
61: sysApplInstallElmtName.2.49 (octet string) FHPurgeTask
[46.48.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
62: sysApplInstallElmtType.1.1 (integer) application(5)
63: sysApplInstallElmtType.1.2 (integer) application(5)

111: sysApplInstallElmtDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
112: sysApplInstallElmtDate.1.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]

160: sysApplInstallElmtPath.1.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]

209: sysApplInstallElmtSizeHigh.1.1 (integer) 0

258: sysApplInstallElmtSizeLow.1.1 (integer) 0

307: sysApplInstallElmtRole.1.1 (integer) required(3)

356: sysApplInstallElmtModifyDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45
[07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]

405: sysApplInstallElmtCurSizeHigh.1.1 (integer) 0

454: sysApplInstallElmtCurSizeLow.1.1 (integer) 0

503: sysApplRunStarted.1.2 (octet string) 2006-10-18,17:13:24 [07.D6.0A.12.11.0D.18 (hex)]

505: sysApplRunCurrentState.1.2 (integer) running(1)

507: sysApplElmtRunInstallID.0.0.888 (integer) 0

563: sysApplElmtRunTimeStarted.0.0.888 (octet string) 2006-10-18,17:15:35
[07.D6.0A.12.11.0F.23 (hex)]

619: sysApplElmtRunState.0.0.888 (integer) running(1)

675: sysApplElmtRunName.0.0.888 (octet string)
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\vbroker\bin\osagent.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.76.62.72.6F.6B.65.72
.5C.62.69.6E.5C.6F.73.61.67.65.6E.74.2E.65.78.65 (hex)]

731: sysApplElmtRunParameters.0.0.888 (octet string) -p 42342 [2D.70.20.34.32.33.34.32
(hex)]

787: sysApplElmtRunCPU.0.0.888 (timeticks) 0 days 00h:04m:27s.39th (26739)

843: sysApplElmtRunMemory.0.0.888 (integer) 676

899: sysApplElmtRunNumFiles.0.0.888 (integer) 0

955: sysApplElmtRunUser.0.0.888 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]

1000: sysApplElmtRunUser.2.0.9220 (octet string) casuser [63.61.73.75.73.65.72 (hex)]

1011: sysApplElmtPastRunInstallID.2.0.6180 (integer) 44
```

```

1012: sysAppElmtPastRunTimeStarted.2.0.6180 (octet string) 2006-10-18,17:16:27
[07.D6.0A.12.11.10.1B (hex)]
1013: sysAppElmtPastRunTimeEnded.2.0.6180 (octet string) 2006-11-5,12:45:49
[07.D6.0B.05.0C.2D.31 (hex)]
1014: sysAppElmtPastRunName.2.0.6180 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX\bin\cwjava.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.62.69.6E.5C.63.77.6A.61.76.61.2E
.65.78.65 (hex)]
1015: sysAppElmtPastRunParameters.2.0.6180 (octet string)
-Dcom.smarts.conf.clientConnect=C:\PROGRA~1\CSCOpX\objects\smarts\conf\clientConnect.conf
-Djava.security.policy=C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre2\lib\security\java.policy -Xmx128m
-cw:jre
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre -cw:xrs -cp:pmf conf\vhm\vhm.classpath
[2D.44.63.6F.6D.2E.73.6D.61.72.74.73.2E.63.6F.6E.66.2E.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63
.74.3D.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6F.62.6A.65.63.74.73.5C.73
.6D.61.72.74.73.5C.63.6F.6E.66.5C.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63.74.2E.63.6F.6E.66.20
.20.2D.44.6A.61.76.61.2E.73.65.63.75.72.69.74.79.2E.70.6F.6C.69.63.79.3D.43.3A.5C.50.52.4F
.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72.65.32.5C.6C.69.62.5C.73.65.63.75
.72.69.74.79.5C.6A.61.76.61.2E.70.6F.6C.69.63.79.20.2D.58.6D.78.31.32.38.6D.20.20.2D.63.77
.3A.6A.72.65.20.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72
.65.20.20.2D.63.77.3A.78.72.73.20.20.2D.63.70.3A.70.6D.66.20.63.6F.6E.66.5C.76.68.6D.5C.76
.68.6D.2E.63.6C.61.73.73.70.61.74.68.20.20 (hex)]
1016: sysAppElmtPastRunCPU.2.0.6180 (timeticks) 0 days 00h:01m:52s.06th (11206)
1017: sysAppElmtPastRunMemory.2.0.6180 (integer) 970216
1018: sysAppElmtPastRunNumFiles.2.0.6180 (integer) 0
1019: sysAppElmtPastRunUser.2.0.6180 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]
1020: sysApplPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1021: sysApplPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1022: sysApplPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1023: sysApplElemPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1024: sysApplElemPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1025: sysApplElemPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1026: sysApplAgentPollInterval.0 (integer) 60
1027: sysApplMap.2.888.0.0 (integer) 0

1082: sysApplMap.2.15056.0.28 (integer) 2
***** SNMP QUERY FINISHED *****

```